

# 結 果 報 告

大会名	平成28年度第68回日本ハンドボール選手権大会				
競技日	12月22日(木)	試合番号	さ	回戦	2
種別	男子 <b>女子</b>	会場	<b>伊弉諾八王子</b> ・ 駒沢体育館		
Aチーム			Bチーム		
<b>HC名古屋</b>			<b>鹿児島南高校</b>		
得点合計	小計		小計	得点合計	
<b>24</b>	14	前半	4	<b>14</b>	
	10	後半	10		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

## 【 戦 評 】

岡本典郎

高校生チームがJHLチームに挑戦した。立ち上がりは両チームともに固さが見られる。鹿児島南高校はスローオフ直後に吉留のカットインプレーで先制するがその後の加点がなかなかできない。一方のHC名古屋も4分過ぎに高宮が右サイドシュートを決めるまで得点できなかったが、これを切っ掛けにエンジンがかかる。吉田のポストや水谷の右サイドシュートなどで得点を重ねながらGK瀧澤の好守で点差を広げ20分には11-3とリードする。鹿児島南高校は大森と寺師が両サイドからのシュートを決めるものの点差は詰められずHC名古屋が14-4とリードして前半を折り返す。

後半もHC名古屋は丸山のステップシュートを口火に着実に得点を重ねる。鹿児島南高校も抜水や吉留が体を張ったカットインからのシュートを決めゲームを諦めない気持ちを表す。45分を過ぎてもHC名古屋は福井の豪快なロングシュートなどによる得点でペースが乱れることはない。一方の鹿児島南高校も伊地知、抜水のロングや大森のサイドシュートを要所で決め懸命に付いていく。両チームの気迫あふれるプレーが最後まで続きHC名古屋が24-14で勝利を収めたが点差以上に見応えのある試合だった。